

FM-Misty

PLL SYNTHESIZED FM STEREO TRANSMITTER



PLLロック範囲

FM-Mistyのロック範囲は70MHz~99.9MHz(スイッチ追加で120MHzまで)と広帯域でロック可能。
周波数ステップ

周波数ステップは0.1MHz(100kHz)でFM受信機の全チャンネルに対応。

各種フィルタを搭載

15kHz 8次チェビシェフローパスフィルタを搭載。

19kHzパイロットフィルタ搭載

53kHzMPXフィルタ搭載

100MHz 型3段フィルタ搭載



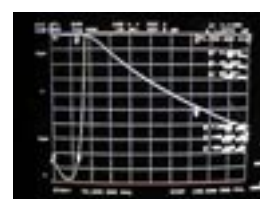
チャンネル設定スイッチ



19kHzパイロットフィルタ



53kHzMPXフィルタ



型3段フィルタ

オディオ特性

周波数特性30~15kHz

50uSプリエンファシス

RCAピンジャック入力

高周波特性

出力50mW

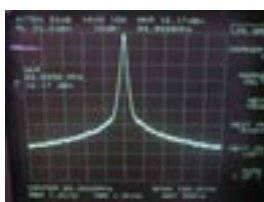
高調波レベル-55dB以下

BNC出力

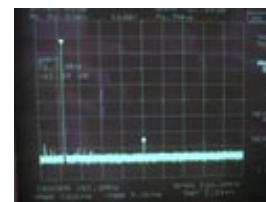
電源

電源電圧13.8V

消費電流200mA

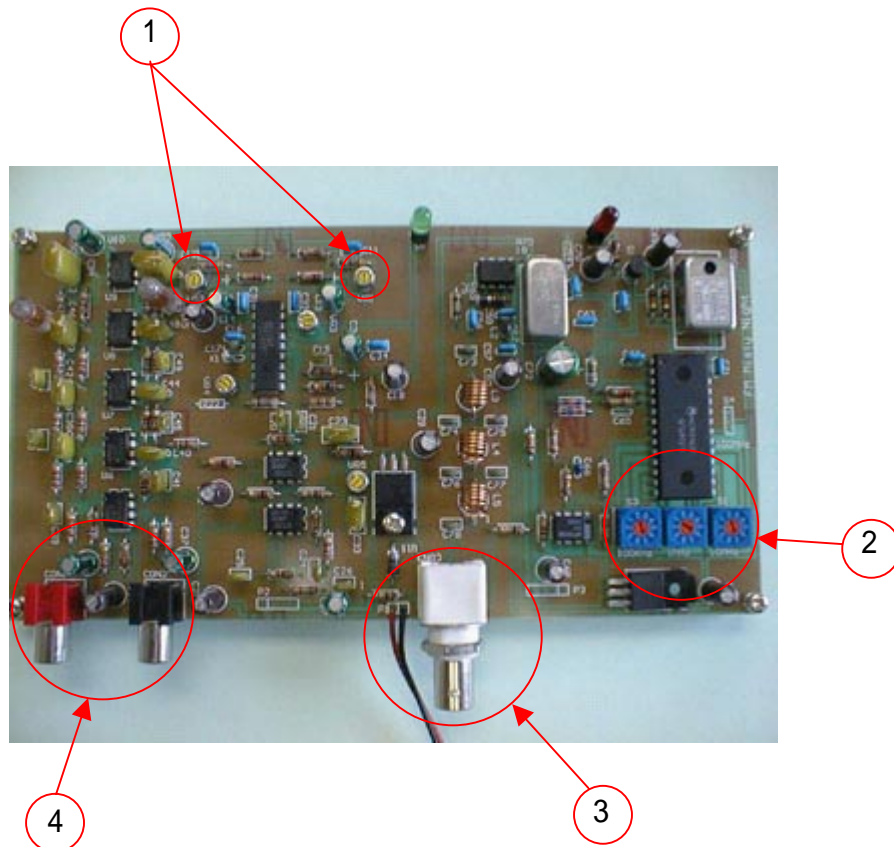


出力16dBm



2次高調波は-62dB

基板部（周波数設定）説明



入力レベル調整ボリューム（VR1、VR2）

入力レベルを調整します。

初期設定でラインレベルにしてありますが、入力レベルを調整したいときに使用します。

周波数設定スイッチ

送信周波数をセットします。

例えば 79.5MHz にしたいときは、[10MHz]を 7、[1MHz]を 9、[100kHz]を 5 にします。

周波数は 70.0MHz ~ 99.9MHz の範囲で使用できます。

アンテナコネクタ（BNC タイプ）

送信アンテナを接続します。

インピーダンスは 50 Ω です。

オ - ディオ信号入力コネクタ

オ - ディオ信号（ラインレベル）を接続します。

使用方法

周波数 A L M (アラ - ム)

周波数がロックできない場合に赤の L E D が点灯します。

電源 O N 時に点灯し 5 秒ほどで消灯します。

L E D が点灯したままの場合は電源スイッチを入れなおしてください。

それでも点灯したままの場合、設定周波数が機器の対応範囲 (70MHz ~ 99.9MHz) を超えているか、または、機器が故障しています。



ケース前面

電源スイッチ

O N のときは青のランプが光ります。

アンテナコネクタ

アンテナを接続します。

電源入力端子

D C タイプ : D C 13.8V を入力します。

極性は内側が +、外側が - です。

接続する外部電源プラグの極性を確認してください。

A C タイプ : プラグをコンセントに差し込みます。

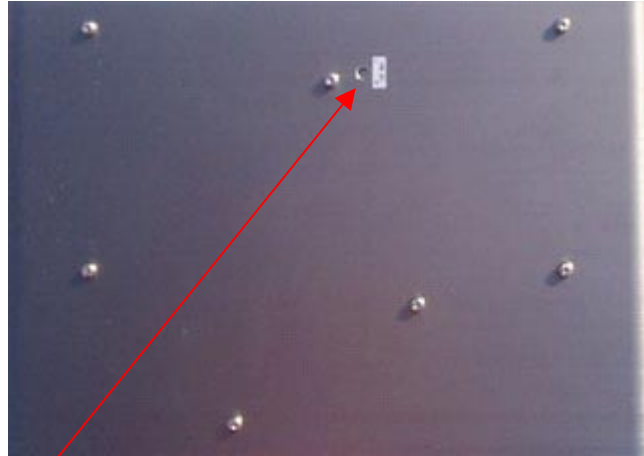


ケース背面

オーディオ信号入力コネクタ

ミクサ - などからオ - ディオ信号を入力します。

ピンジャックのアカに右信号 (R)、クロに左信号 (L) を入力します。



ケース下面

出力調整ボリューム（出力可変タイプのみ）

出力を 50mW ~ 0.5mW の範囲で調整できます。

右に回すと出力は大きくなります。

真ん中で約 5mW になります。